

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 3 区分
 【発行日】平成 17 年 11 月 4 日 (2005.11.4)

【公開番号】特開 2000-13665 (P2000-13665A)

【公開日】平成 12 年 1 月 14 日 (2000.1.14)

【出願番号】特願 平 10-188088

【国際特許分類第 7 版】

H 0 4 N 5/232

H 0 4 N 5/208

H 0 4 N 5/225

H 0 4 N 5/265

【F I】

H 0 4 N 5/232 E

H 0 4 N 5/208

H 0 4 N 5/225 B

H 0 4 N 5/265

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 9 日 (2005.8.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

受光面に被写体像が結像することにより被写体像を表す画像データを出力する固体電子撮像素子，

上記受光面が，傾斜自在になるように上記固体電子撮像素子を支持する固体電子撮像素子支持機構，

あおり角およびあおり方向をそれぞれ検出するあおり検出手段，ならびに

上記あおり検出手段により検出されたあおり角およびあおり方向にもとづいて，上記固体電子撮像素子支持機構を制御するあおり制御手段，

を備えた電子カメラ。

【請求項 2】

被写体を上記固体電子撮像素子の受光面上に結像する撮像レンズを含む蛇腹ユニットをさらに備え，

上記あおり検出手段が，上記蛇腹ユニットのあおり角およびあおり量を検出するものである，

請求項 1 に記載の電子カメラ。

【請求項 3】

ストロボ発光装置，および

上記ストロボ発光装置を発光させるための駆動電圧を充電するストロボ・コンデンサをさらに備え，

上記あおり制御手段の駆動電圧が上記ストロボ・コンデンサから供給される，請求項 1 に記載の電子カメラ。

【請求項 4】

上記固体電子撮像素子から出力される画像データによって表される被写体像を表示する表示装置，

あおり確認指令を入力するあおり確認指令入力手段，および

上記あおり確認指令入力手段から入力されたあおり確認指令に応答して，上記表示装置に表示されている被写体像の一部を拡大して表示するように上記表示装置を制御する表示制御手段，

をさらに備えた請求項 1 に記載の電子カメラ。

【請求項 5】

異なる焦点距離において同一の被写体を複数回撮像し，複数駒の被写体像を表す画像データを出力する撮像手段，

上記撮像手段から出力される画像データによって表される複数駒の被写体像のそれぞれを上記複数駒数の各部分領域に分割し，それぞれの駒の被写体像における各部分領域のうち合焦している部分領域を表す部分領域画像データを抽出する部分領域画像データ抽出手段，および

上記部分領域画像データ抽出手段によって抽出された部分領域画像データによって表される部分領域を組み合わせる，一駒の被写体像を表す合成画像データを生成して出力する画像合成手段，

を備えた電子カメラ。

【請求項 6】

あおり角およびあおり方向をそれぞれ検出するあおり検出手段，

被写体を撮像し，被写体像を表す画像データを出力する撮像手段，

上記あおり検出手段によって検出されたあおり角およびあおり方向にもとづいて上記被写体像の領域ごとのエッジ強調量を算出するエッジ強調量算出手段，ならびに

上記エッジ強調量算出手段によって算出されたエッジ強調量にもとづいて，上記撮像手段から出力された画像データによってあらわされる被写体像をエッジ強調するエッジ強調手段，

を備えた電子カメラ。

【請求項 7】

受光面に被写体像が結像することにより被写体像を表す画像データを出力する固体電子撮像素子の上記受光面が，傾斜自在になるように上記固体電子撮像素子を支持しておき，

あおり角およびあおり方向をそれぞれ検出し，

検出されたあおり角およびあおり方向にもとづいて，上記固体電子撮像素子の支持を制御する，

電子カメラの制御方法。

【請求項 8】

異なる焦点距離において同一の被写体を複数回撮像して，複数駒の被写体像を表す画像データを得，

得られた画像データによって表される複数駒の被写体像のそれぞれを上記複数駒数の各部分領域に分割し，それぞれの駒の被写体像における各部分領域のうち合焦している部分領域を表す部分領域画像データを抽出し，

抽出された部分領域画像データによって表される部分領域を組み合わせる，一駒の被写体像を表す合成画像データを生成して出力する，

電子カメラの制御方法。

【請求項 9】

あおり角およびあおり方向をそれぞれ検出し，

被写体を撮像し，被写体像を表す画像データを得，

検出されたあおり角およびあおり方向にもとづいて上記被写体像の領域ごとのエッジ強調量を算出し，

算出されたエッジ強調量にもとづいて，撮像によって得られた画像データによって表される被写体像をエッジ強調する，

電子カメラの制御方法。

【請求項 10】

固体電子撮像素子を支持する固体電子撮像素子支持機構，
ストロボ発光装置，および
上記ストロボ発光装置を発光させるための駆動電圧を用いて，上記固体電子撮像素子支持機構を制御する制御手段，
を備えた電子カメラ。

【請求項 1 1】

上記固体電子撮像素子支持機構が圧電素子である，請求項10に記載の電子カメラ。

【請求項 1 2】

被写体を撮像し，被写体像を表す画像データを出力する撮像手段，
上記撮像手段から出力される画像データによって表される被写体像を画像表示領域に表示する表示装置，および
上記画像表示領域に表示されている被写体像の一部を拡大して上記画像表示領域に表示する制御手段，
を備えた電子カメラ。

【請求項 1 3】

上記制御手段は，
上記画像表示領域に表示されている被写体像の一部を上記画像表示領域の領域の一部に拡大表示するものである，
請求項12に記載の電子カメラ。

【請求項 1 4】

上記制御手段は，
上記画像表示領域に表示されている被写体像の複数の部分を拡大して上記画像表示領域に表示するものである，
請求項12に記載の電子カメラ。

【請求項 1 5】

上記制御手段は，
上記被写体像の中央部分とその他の部分を拡大して上記画像表示領域に表示するものである，請求項12に記載の電子カメラ。

【請求項 1 6】

上記制御手段は，
上記被写体像の中央部分とその周辺部分を拡大して上記画像表示領域に表示するものである，
請求項12に記載の電子カメラ。

【請求項 1 7】

固体電子撮像素子指示機構を用いて固体電子撮像素子を支持しておき，
ストロボ発光装置を発光させるための駆動電圧を用いて，上記固体電子撮像素子支持機構を制御する，
電子カメラの制御方法。

【請求項 1 8】

被写体を撮像し，被写体像を表す画像データを得，
撮像によって得られた画像データによって表される被写体像を画像表示領域に表示し，
上記画像表示領域に表示されている被写体像の一部を拡大して上記画像表示領域に表示する，
電子カメラの制御方法。